



インボイス制度・電子帳簿保存法対応

帳票作成・送付・入金管理クラウドソフト

MakeLeaps

ご存知ですか？ 2024年に 郵便料金が大幅値上げされる予定です

2023年12月18日に総務省より郵便料金の値上げの方針が示され、早ければ2024年6月頃に改正省令を施行、2024年秋頃に値上げ実施の予定とされています。

定形郵便（25g以下）	84円	⇒	110円	(+26円/+31.0%)
定形郵便（50g以下）	94円	⇒	110円	(+16円/+17.0%)
第二種郵便（通常葉書）	63円	⇒	85円	(+22円/+34.9%)
その他（定形外、特殊取扱等）は+30%の値上率を基本とする				



- 郵送作業は自社で印刷・封入・封緘していて時間がかかっている
- ただでさえ2021年の郵便法改正で土曜配達休止や配達日数の増加（+1~3日）で届くのが遅くなったのに、、、
- 今回の値上げ予定でコスト増が心配、、、

電子送付に切り替えるチャンス！

先の改正電子帳簿保存法やインボイス制度により、請求書などの帳票送付を郵便から電子メール送付に切り替えるお客様が急増しています。今回の郵便料金値上げでさらに電子送付が加速することが想定され、取引先にも切替をご説明しやすい良いタイミングになります。

電子送付のメリット

- ✓ 郵送代が不要となり、**大幅なコスト削減**が可能に！
- ✓ **印刷/封入/封緘/投函**などの作業が不要となり、残業削減などが可能！
- ✓ 送付すると**即時**に取引先に届き、**取引先側は支払処理に余裕**ができる